

平成 29 年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	大磯小学校
-----	-------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国 語	・漢字の読み書きやことわざの用法など言語についての知識・理解・技能の習得は良好である。 ・読む力がついている。音読カードの継続、読書活動の充実などの成果の表れととらえる。	・習得した言語の知識を使って文を書いたり、説明したりする授業の充実。 ・根拠を明らかにして、意見をまとめる学習、目的や意図を理解して話し合う活動の充実。
算数/数学	・数量や図形についての基本の習得は良好である。 ・計算したり、資料を読み取ったりして答えを導き出す力がついている。	・決まりを見いだす楽しさを実感できる授業の展開と、説明したり、伝え合ったりすることの積み重ね。 ・習得したことを実生活や他教科で応用する機会。

質問紙	基本的な生活習慣を身につけ、多くの児童が、「最後までやり遂げてうれしかったことがある」「将来の夢や希望がある」「人の役に立つ人間になりたい」と回答するなど、明るく健全な意識の育ちがうかがえる。また、「学校に行くのは楽しい」「友だちに会うのは楽しい」「好きな授業がある」と回答した児童も多く、意欲的に学校生活を送っていることが見て取れる。一方、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」では「そう思う」と回答した児童が少ないという状況がある。
-----	--

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

・すべての児童が安心して学び、基礎基本を身につけることができるよう、学習環境の整備に努める。 ・児童の自主性・主体性を育むために、内発的な課題設定や、問題解決的な学習活動を充実させる。学校研究への取り組みにより、話し合い活動や意見交流の場の設定を工夫する。

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

子どもたちが楽しく登校し、意欲的に学習に取り組み、必要な学力を身につけることができますよう、今後とも学校の教育活動へのご理解ご協力と、子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。
